サポート情報

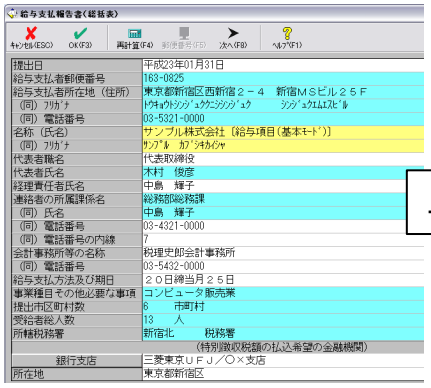
法定調書顧問　平成 22 年版における注意点について

法定調書顧問　平成 22 年版（Ver.H22.10）で処理を行っていただく際の注意点ならびにコピーツールのご提供についてご連絡申しあげます。
製品に添付の「バージョンアップのご案内」への記載漏れにより、お客様へのご案内が遅くなりましたこと、深くお詫び申しあげます。ご多忙中誠に恐れ入りますが、下記内容をご確認いただき、ご対処のほど、よろしくお願いいたします。

「給与支払報告書／総括表」のデータ引き継ぎについて

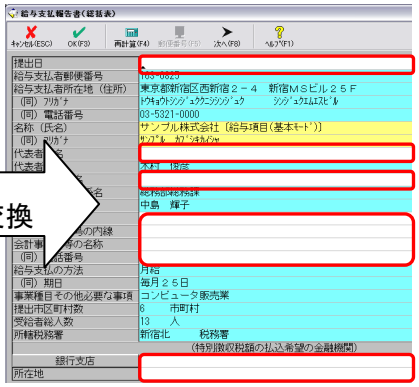
法定調書顧問　平成 22 年版では、電子申告に合わせて「給与支払報告書／総括表」の「給与支払方法及び期日」の欄を、「給与支払の方法」と「（同）期日」にわけて入力できるよう対応しております。この影響で平成 21 年版とデータの互換性がなくなっており、平成 21 年版で入力済みのデータの一部が引き継がれません。
お手数ですが、平成 21 年分の帳票やデータをご参照いただき、再入力をお願いいたします。

平成21年版



データ変換

平成22年版



入力(白色)項目が引き継がれません。水色・黄色の項目は基本情報から再度転記されるため、保持されます。

■ コピーツールのご提供について

件数が多いお客様向けに、平成 21 年分のデータから自動的に該当箇所（白色部分）をコピーするツールをダウンロードにてご提供いたします。
お忙しい中お手数をお掛けいたしますが、今回に限り総括表白色項目はツールによりデータを移行くださるようお願いいたします。
なお、データ件数が少ない場合や平成 21 年分のデータがない場合はツールを使用せず、平成 21 年分のデータや帳票を参照しながら直接再入力いただいても問題ありません。

（発行プログラム）：給与支払報告書／総括表データコピーツール

（ダウンロード公開日）：**2010 年 12 月 17 日（金）9:00**

（ダウンロードサイト）：http://www.tabisland.ne.jp/support/Download.nsf/FMList

弊社ホームページ「タビスランド」（http://www.tabisland.ne.jp/）から以下を選択してください。
「サポート（Q&A･ダウンロード）」→「応援シリーズ」→「ダウンロード」　→「220.法定調書顧問」